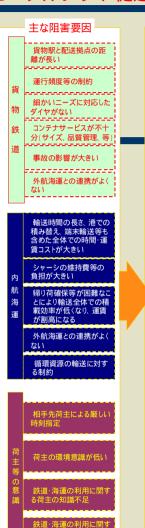
モーダルシフト促進に向けた平成15年度アクションプログラム

現状 全国的な状況 京都議定書の国際約束達成に向け 約440万t-CO2を削減することを目 (平成14年3月 地球温暖化推進 複合一貫輸送に対応し た港湾の拠点的整備 モーダルシフト船の建造 貨物拠占駅の整備 幹線物流の環境負荷低 減に向けた実証実験への モーダルシフト化率(長距離雑貨輸 送の鉄道・海運・フェリーの分担率が 長距離·維貨輸送 (トン) ·鉄道·内航海運の輸送機關分担率 は伸び悩みの状況にある。 全距離・全貨輸送 (トンキロ) 地域的な特徴 各地域発着の長距離雑貨輸送を分 析すると、特に阪神地域発着貨物の モーダルシフト化率が低い。 長距離・雑貨輸送(トン) - 平成12年度 -

383 46.6 -401 353 307 389 243 311 353



る物流事業者からのPR



